

町の五大ニュース

ゴルフ場建設がトツプ

主

發行所
西滿鳳部
卷町公民館
集人北川郡司

- 一、ゴルフ場建設決定
二、町立巻病院増築及
旅行の件
三、巻町連合婦人会発足
四、巻商工祭
五、巻市場問題

- 五、卷町内市場の問題
四、町立病院の敷地に
関する問題
三、新正月に改める協定申合せ
二、県下第一等の健康優良児の出たこと

- 大
田
口 漆山小学校特別教室建築
塗山小学校普通教室増築
築室増改築
八巻中学校音楽室新築
和子
泰山

- 品田 正一 漆山
一、原水爆禁止協議会
結成
二、各地区新正月申合
せ



五、青年學級大會實施

四、各地区新正月申合訴訟問題

二、三全通総監修

三、ゴルフ場建設決定
星野・高橋・漆山

上原
友枝
竹野町

四、カルフ及町立病院 敷地問題

二、各地区新正月中申合せ

昭和正一 案三
一、原水爆禁止協議会
吉成

◇みぞれの時期となつたので、角田山に備えつけてある登山者つて来た
△新潟市の会社の若い人達、西川町の青年グループ、高校や中学の学生さん、吉田町の家族づれの方、名簿の記載者はいろいろいたった
△みんな眞面目にサインされ、眺望の雄大さや、テントで一泊した感想や、即詠の歌まであつて、いたづらに書いた小学生の漫画も氣にならない。
△変つたのでは、同伴の女性が途中で腹痛をおこして困つた事や、登山をかねて山芋を掘りにきたが、雨の為め収穫、わずか一貫目でやむなく頂上の山小屋に憩う等。これには読む方で同情や、微笑を禁じ得ない。
△時を異にしても、サイン帳が同じ山に來た人のつながりをつくり町の行事や、山に關する印刷物を、その人達におくる楽しみを生んでくれる。

農業高校開放

卷町農業青年學級 を開設

勤労青少年が自分たちの学習の場としてつくり出したこの町の青年学級も、やがて法制化され、今日にいたるまですでに五、六年の年月が流れようとしています。

ここ三、四年公民館急速に発展したこの青年学級にもまだ幾つかの問題もあるが公民館の事業中重要な地位を占めつつある。

ようやく最近、職業科、家庭科の重要性を文部省でも認め指導になり出してきた。一方学級生の中にも即生活に即生産に結びついた課目の選定が目だちつあります。

本年度の卷町中央青年学級ではこうした勤労青年の動きをとらえて次により職業科、家庭科(専門講座)を設定し来年三月まで卷農業高等学校を開放していただき所定の技術、教養を修得しようとするものである。

卷農業高等学校開放青年学級(仮称)趣旨

勤労青少年が自分たちの学習の場としてつくり出したこの町の青年学級も、やがて法制化され、今日にいたるまですでに五、六年の年月が流れようとしています。

ここ三、四年公民館急速に発展したこの青年学級にもまだ幾つかの問題もあるが公民館の事業中重要な地位を占めつつある。

等学校がその施設、教具を開放し卷町中央青年学級の移動教室としてその教育の一部を担当する。

要項

対象	卷町青年學級
生男女	約三十名
講師	卷農業高等學校教諭 四名
學習內容	男子は実習を中心とした石油發動機の分解と組立。

実施日数

一月	二日間
二月	三日間
三月	一日間
時間	午前八時三十分より午後二時四十五分まで六時間

学級生の募集方法については近く公民館運

審委、公民館職員で研

(保存食及栄養学)
保存食のつくり方実習
(フォーラクダンス)
農村に於けるレクリエーション必要性、実技(読書指導)
学校図書館の利用、読書指導。

二組で向い合い、先頭
○手拭結び
○豆送り

に手拭を渡す。リードの一の合図によつて一番は手拭を前に置き手を一つ打ち、手拭を首に結びもう一度手を打ちます。次に手拭をとき二番に渡すこれを最後までくり返し早く終つた組の勝。

○袋わり

組に分れ一端の人にはそ

れぞれ豆の入つた(二十粒位)皿と一ぜんの

箸を渡します。用意ど

んでお皿の豆を置く上にあけ、一つぶづつ箸

でひろつて皿に入れる

終つたら次に渡しおなじことをくり返す早く

終つた組の勝ち。

○袋を机の上に置く。目

かくしをして丁度良い

と思う所まで進んで両手で思いつきり割るよ

うにたまります。うま

くやないときは三べんまでやる事が出来ま

す。

女子は実習を中心とした保存食とその基礎理論を中心とする。その他男女共に読書指導とフォークダンスを学習する。

(石油發動機分解、組立)

原理、名称、分解法、分解及び各部的作用、運転法、故障の発見と修理法、寒冷二サイクル原理、分解組立ディーゼルエンジンの原理、分解、組立、故障。

組立)

正月の遊び

卷俳句会

十二月六日於蒲原タイムズ

鴨園や東京へ来て靴みがかす

福一郎

雨峰

江

越

いさ

子

雁

ス

第二位の価値がある

鴨

ふ
ち

ある。

けれども四百町歩に及ぶ

真冬の鎧潟は、たくましい

狼師すら用心深い程に、荒天のすさまじさは正に筆に

つくせない程である。

(呼鳥をつなぐ狼師)

浮洲に仕掛けられた鉄砲やがて夜明けも迫るこ
小屋の外は、空に星さえまろ、羽音と共に一モロの野
たたかず、暗闇につつまれ鳴が舞おりた気配がして、
て、ただ北風の通りすぎて鳴き声が交される——瞬
ゆく音だけである。

竹で骨組みした屋根に偽

装をこらし、中に角ハンゾ

ー(又は丸ハンゾー)を杭秋も終れば、豊富な天然
でおさえ、ソーパンに体をガスの燃える炉辺では、こ
温めながら一晩中ヨビドリうしたスポーテーな鳴ふら
の動勢に耳をはたらかせてや、魚とりの業や漁物の話
いる。



編集後記

例により町の五大ニュースを葉書で求めた回答の少ないのが寂しいが、それでも一位にゴルフ場、二位新正月実施の申合せ、三位農作が占めた。いかに今年の卷町が平穏だったかがうかがわれる。長年月に亘り叫びつけた新正月の実施が一部特殊地域を除き行われることは何んといつても町の五大ニュース第二位の価値がある